

スペイン語の人を表す集合名詞の扱われ方¹

ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻

糸魚川美樹

1. はじめに

スペイン語の文法上の性は、男性／女性という分類を使用しており、人を表す名詞の多くはその性を指示対象の性に一致させて使用される。一方で、文法上の男性は、混性の集団や総称表現、性別に言及しない表現において使用される無標の性である。この用法と社会の男性優位が結びつけられ、男性形の総称用法にかわる表現の提案がスペイン語の非性差別言語使用を考える際の大きな課題であった(糸魚川 2005)。名詞の性と指示対象の性の間に関連がみられない集合名詞は、男性形総称用法の代替表現の一つとして使用が提案されている。たとえば、「教員たち」を指すのに、男性複数形 *los profesores* に代わって *el profesorado* を使用することが奨励されている。

一方、男性総称用法はスペイン語においてあまりに一般的であり、性差別的であるから回避しようという提案には強い反発がみられる(糸魚川 2014)。集合名詞による代替についても、単純な置き換えができない場合があると指摘され、その提案自体を批判する言説もある。本稿では、このような男性総称用法の代替として提案されている集合名詞の使用に関する議論と用法について概観する。

2. 王立学士院の見解

スペイン語の人を表す名詞の性は指示対象の性に一致するという性質と、名詞の性の二項対立において男性が無標であることなどが社会の性差別と結びつけられ、スペイン語は性差別的であるという議論が登場した。これを改善すべく1980年代後半から政府、自治体、教育機関、労働組合等が非性差別的言語使用の提案を各機関の言語使用ガイドとして発表してきた²。男性形の総称用法に対して、さまざまな代替表現が提案され、そのひとつが集合名詞の使用である(糸魚川 2004)。

男性形には、男のみを指す用法と、女を含んだ総称的、包括的な用法がある。どちらの用法であっても男には自分が含まれていることが明確であるが、女には曖昧な場合がある。集合名詞の性には指示対象の性に言及する機能がないため、この問題が解消されると考えられている。

¹ 本稿は、2015年12月13日キャンパスプラザ京都で開催された関西スペイン語学研究会第390回例会における研究発表「スペイン語の人を表す集合名詞について」を加筆修正したものである。

² 本稿で取り上げたガイドについては「資料」として巻末にまとめた。

Los sustantivos colectivos permiten eliminar la ambigüedad sin afectar a la legibilidad o estética del texto. (IAM, 29)

集合名詞は、テキストの読みやすさや美しさに影響を与えることなく、曖昧性を削減してくれる

スペイン王立学士院は、男性総称用法は性差別的で回避しなければならないという考え方に否定的な立場をとっている。非性差別的言語使用ガイドに対する王立学士院の初の見解と言われている報告書「言語的性差別と女性の可視性」(Bosque 2012)において、9件の使用ガイドとその作成者を厳しく非難している(糸魚川 2014)。男性形の総称用法は広く受け入れられていることを主張し、それを回避するために集合名詞を使用するという提案についても、代替できない例をあげ批判する。

学校経営者が教員の集合に指し、mi profesorado という表現を使うことはあるかもしれない。しかし、自分のこれまでの担任教員の集合を指して mi profesorado とは言えない(Bosque 2012: 14)。

ただし、集合名詞の用法についてはこれ以上の説明はない。

Bosque(2012)の3年前に学士院が出版した『新スペイン語文法』(以下『新文法』)においても、集合名詞による代替に対してつぎのように否定的に扱っている。

歴史的にも、地理的にも広く資料がそろっているにもかかわらず、男性複数形の総称的用法が定着していることを否定する人がおり、その代用として集合名詞や抽象名詞の使用を奨励している。ただし、この代替表現(sustituciones)は語彙的、統語的観点からすると不完全(imperfectas)で、ときには不適切(inadecuadas)で、スペイン語を貧しく(empobrecedoras)するものであると述べている人の方が多い(『新文法』, 88)。

さらに、男性複数形名詞を代替できない集合名詞、抽象名詞としてつぎの例をあげている。

mis profesores-mi profesorado (私の教師), los médicos-la medicina (医師), los amigos-las amistades (友人), nuestros vecinos-nuestro vecindario (私たちの隣人), los abogados-la abogacía(弁護士), los niños-la infancia (子ども), varios presidentes-varias presidencias (何人かの長), pocos ciudadanos-poca ciudadanía(わずかな市民), demasiados organizadores-demasiada organización (多すぎる運営者) (同上)

ここでも用法に関する詳細な説明はない。学士院は、男性形総称用法が広く使用されていることを繰り返すのみで、それを回避したい者に対し有効な提案はしてい

ない。

3. 人を表す集合名詞の用法

3.1 形態統語論からみたくつかの特徴

『現代言語学辞典』(田中 1988: 95)によると、集合名詞は一般に「印欧諸語の伝統的な分類として、統一された見解のないまま用いられている」とある。つまり、ある名詞が集合名詞であるかどうかの基準は明確ではなさそうである。まず本節では集合名詞の特徴を形態論、統語論の立場から概観する。

伊藤(1995: 39)は『スペイン中級文法』において、集合名詞をつぎのように説明している。

gente「人々」、familia「家族」、profesorado「教授陣」、pelo「毛」など、単数形にもかかわらず複数(同一の個体の集合)を表わす名詞

(1) Hay mucha gente en la calle. 大勢の人が外に出ている。

(2) Toda la familia está dormida. 家族全員が眠っている。

例(1)、(2)のように、スペイン語の集合名詞は一般に3人称単数形の動詞とともに使用される。これに対し、「集合体の個々の構成要素を指し」ていても「概念が複数で述部も複数形を要求する名詞を衆多名詞と呼んで区別することがある」(同上)としている。例文(3)の familia の例は衆多名詞である。

(3) Toda mi familia son amantes de música. 私の家族はみな音楽が好きだ。(家族一人一人を個別の人格として捉えている)

王立学士院の『スペイン語記述文法』(以下、『記述文法』)および『新文法』における集合名詞に関する記述からは、つぎの特徴が確認できる。

ア 集合名詞の基準についてはさまざまな議論がある(『新文法』: 813-814)。

イ 同種の人や物の集合を指す

ウ 単数形で人や動物、物の集合を示しているかが重要

エ 辞書において「conjunto de ...」(～の集合)という定義で始まる名詞に多い(『記述文法』: 33, 40)

オ 接尾辞にはつぎのような形がある:-ada, -ario, -eda, -al, -edo, -ería, -aje, -ado

カ 形態的特徴のないものもある:familia, clero(修道司祭), ejército(軍隊), rebaño(群れ), enjambre(群れ)

また、集合名詞と共起しやすい表現としてつぎの例があげられている。

キ 人を表す集合名詞には、前置詞 entre(～の間に)とともに使われるものがある(『新文法』: 821)

entre el público (民衆), entre el vecindario(隣人), entre la juventud(若者),
entre el ejército, entre el muchedumbre(群衆), entre el alumnado ...

ク 動詞 reunir(集める、再帰動詞で集まる)のような、主語、目的語に複数性を要求する動詞が述部にくる(『新文法』, 819)

(4) Toda la familia se congrega frente al oratorio.

家族全員が祈祷室の前に集まる。

(5) Reunió un gobierno de notables y estableció un calendario de elecciones.

名士を組織し、選挙の日程を決めた。

ケ 主語に複数性を要求する副詞(unánimemente, por unanimidad, por mayoría など)ともに用いられる(『記述文法』, 44)

(6) La dirección acordó el despido por unanimidad.

執行部は全会一致で解雇を決定した。

(7) El congreso aprobó la ley por mayoría. 会議は多数決で法案を承認した。

以上のように、当然ではあるが指示対象の複数性を表していることが集合名詞にとって重要であることがわかる。

3.2 非性差別的言語使用ガイドにおける集合名詞の例

つぎに、インターネット上で閲覧可能な非性差別言語使用ガイドを無作為に収集し、提案されている集合名詞の使用を概観する³。今回は 15 機関のガイドを対象とし、集合名詞を含む文を抽出する。用法を調査する目的であるため、単語のみまたは句だけの表現は対象とせず、活用する動詞を含む文に現れる集合名詞の例のみ抜き出した。その結果、計 20 語 67 例を収集した。その内訳を表 1 に示す。なお、15 機関によるガイドのうち、集合名詞について名詞のみまたは句のみで取り上げ、文例が紹介されていないガイドが 5 件あった。ガイドの内容にも差があることがわかる。

今回調査対象となったガイドは、自治体、大学、労働組合、女性センターが発行しているもので、大学の運營業務、行政、職場における言語使用を扱っている。もっとも多く例としてあがっていた集合名詞は personal(労働者、従業員)で、24 件の例が確認できた。続いて、plantilla(労働者、従業員)が 9 件、alumnado(学生、生徒)が 8 件となっている。一方、1 例ずつしか見つけられなかった集合名詞が半数以上であり 12 件であった。

集合名詞 personal については、男性複数形「los trabajadores」(労働者)の代替表現としての例がもっとも多い。それ以外では、「las mujeres de limpieza」、

³ 巻末資料を参照。ガイドのなかには発行年が記載されていないものがある。それらについては sin año と記した。参考文献から「〇〇年以降発行」がわかるものはそれを記した。

「señoras de limpieza」(女性清掃員)の代替表現として「el personal de limpieza」(清掃員)が提案されている。また、「los administrativos」(職員)の代替表現として「el personal de Administración」が、「los funcionarios」(公務員)の代わりに「el personal funcionario」を使用する例があがっている。広い意味で「従業員」を指す表現として **personal** の有効性が推測できる。その例をいくつかあげる(下線は引用者による)。

(8) Este Convenio afectará a todo el personal que, en régimen de contrato de trabajo, preste sus servicios en la empresa. (CCOO : 44)

この協定は、会社に勤務する従業員全員に影響を及ぼすだろう。

(9) El personal de la limpieza ha presentado sus reivindicaciones. (UV : 74)

清掃員は要求を提示した。

(10) El personal de Administración será quien se encargue de preparar la documentación al PDI coordinador de Grado elegido en Junta de Departamento. (UV: 138)

職員は、学科会議で選ばれた学部の教育研究コーディネーターに書類準備をする。

(11) El personal funcionario interino que haya trabajado entre el 8 de julio y el 7 de enero, disfrutará de uno de los dos turnos que se establezcan para el período de Navidad. (UNED: 5)

7月8日から1月7日までの期間勤務した臨時公務員は、クリスマス期に設けられる2つのシフトの1つに勤務する。

(12) El personal investigador más sobresaliente en su área de conocimiento podrá solicitar estudiantes con beca. (UV: 139)

自身の分野においてもっとも優れた研究者は、奨学生を申請できる。

「職員、従業員」を指す集合名詞 **plantilla** も「los trabajadores」の代替表現として提案されている。

(13) Este Convenio afectará a toda la plantilla contratada en la empresa. (CCOO: 44) この協定は、会社と契約しているすべての職員に影響を及ぼすだろう。

ただし、**plantilla** については「el/los trabajador/es」の代替表現としての例のみが確認でき、**personal** ほど代替できる範囲が多様ではなさそうである。

人を表す名詞の男性形の総称用法に対する代替表現としての集合名詞使用の奨励はこの種のガイドでは一般的なことであり、数多くの代替表現が提案されている。

それらは名詞や句程度で提案されていることが多く、活用した動詞を伴う文で例示されている集合名詞には偏りがあることがわかった。「労働者、従業員」の集合や総称を指す集合名詞として *personal* や *plantilla* は有効であることが推測できる一方、検索できた 20 語の集合名詞のうち 12 語については 1 例ずつしか文例を見つけることができなかった。このような偏りが観察されたことから、機械的に男性複数形名詞を集合名詞に置き換えることが困難な例が少なからずあることが予想できる。すなわち、非性差別的言語使用ガイドは集合名詞について十分な提案ができていないという見方もできるだろう。

4. おわりに—今後の課題

本稿では、人を表す集合名詞について、男性形総称用法の代替表現としての使用に対する王立学士院の立場、形態統語論的記述、非性差別的言語使用ガイドにおける例をそれぞれ限定的にとりあげ概観した。集合名詞で代替することができないケースには集合名詞としての共通の特徴があるのか、それとも個々の集合名詞の特徴によるものなのか、実際の用法をより詳細に分析することが課題である。同時に、単に代替できない場合があると否定的にとらえるのではなく、新たな言語表現の創造や工夫についても考察されることが望まれる。

参考文献

- 糸魚川美樹(1997)「スペイン語における女性形職業名詞—女性形職業名詞形成の背景と女性形が持つ意味合い」『イスパニカ』第 41 号、13-25
- (2005)「ジェンダー化された言語のゆくえ」『社会言語学』5号、85-103
 - (2014)「スペイン語における「女性の可視性」をめぐる議論」『社会言語学』14号、141-154
- 伊藤大悟(1995) 山田善郎中級スペイン文法』白水社
- 柿原武史(2001)「第1章 『スペイン語記述文法』における普通名詞の扱いについて」『章別和文要約 イグナシオ・ボスケ、ビオレタ・デモンテ編(1999)『スペイン語記述文法』、関西スペイン語学研究会編、6-19
- 田中春美編(1988)『現代言語学辞典』成美堂
- Bosque, Ignacio (2012) “Sexismo lingüístico y visibilidad de la mujer”, BILRAE, págs. 1-18. (<http://www.rae.es/boletines/bilrae>)

資料

- 『記述文法』: Bosque, Ignacio y Violeta Demonte (1999) *Gramática descriptiva de la lengua española 1. Sintaxis básica de las clases de palabras*. Espasa.
- 『新文法』: Real Academia Española & Asociación de Academias de la Lengua Española (2009) *Nueva gramática de la lengua española. Morfología Sintaxis I*, Espasa.

『西和中辞典』:高垣敏博監修『西和中辞典 第二版』小学館

Adesne: Agrupación de desarrollo Sierras Norte de Extremadura(sin año) Guía para utilización de un lenguaje no sexista.

CCOO: CCOO (sin año) Guía para un uso del lenguaje no sexista en las relaciones laborales y en el ámbito sindical.

CNT: Confederación Nacional de Trabajo. Manual de lenguaje no sexista.2011

DC: Diputación de Cádiz (sin año) Manual curso uso igualitario lenguaje

FEVECTA: Federació valenciana FEVECTA (2010) Guía de lenguaje no sexista de FEVECTA.

IAM: (sin año) Lenguaje administrativo Instituto Andaluz de Mujer sin año.

NEMESIS: Mancomunidad de Municipios Valle del Guadiato (2007)Fórmula para la igualdad cómo hablamos.

Salamanca: Ayuntamiento de Salamanca (2010) Guía para un uso inclusivo del lenguaje en la Administración Local.

UMB: Universitat Autònoma de Barcelona (2011) Guía para el uso no sexista del lenguaje en la Universitat Autònoma de Barcelona.

UC: Universidad de Cantabria (sin año) Guía de uso del lenguaje no sexista. Vicerrectorado de Campus y Desarrollo Social. (2007 年以降)

UG: Universidad de Granada (sin año) Guía de lenguaje no sexista.

UM: Universidad de Murcia (sin año) Guía de uso no sexista del vocabulario español. (2008 年以降)

UNED: UNED(sin año) Guía de lenguaje no sexista. (2007 年以降に発行)

UPV: Guía para el uso no sexista de la lengua castellana y de imágenes. 2008

UV: Universitat de València (2012) Guía de uso para un lenguaje igualitario (castellano).

表 1. 人を表す集合名詞の使用

集合名詞(を含む表現)	日本語訳	数	回避すべきとされる表現の代表例
el personal	職員、従業員	24	los trabajadores
la plantilla	職員、従業員	9	los trabajadores
el alumnado	学生、生徒	8	los alumnos
el profesorado	教員	5	los profesores
la dirección	執行部	3	los directores
el equipo	チーム	2	los miembros del equipo rectoral
el funcionariado	公務員	2	los funcionarios
la gente (la gente mayor)	人々	2	los mayores
la ciudadanía	市民	1	ciudadanos
la comunidad (la comunidad universitaria)	大学構成員	1	los miembros de la Universitat
el cuerpo (el cuerpo técnico de especialistas)	技術専門家	1	El cuerpo de especialistas técnicos
el empresariado	事業者	1	los empresarios
la infancia	こども	1	los niños
la mayoría	多数	1	muchos
la población Navarra	住民	1	los navarros
el pueblo	住民	1	el pueblo vasco
el resto	その他	1	los demás miembros
todo el mundo	全員	1	todos
la totalidad del personal	全員	1	todos los trabajadores
el voluntariado	ボランティア	1	los voluntarios
合 計		67	